

日本再生に向けた西日本からの共同アピール

東日本大震災は、わが国経済全体に依然深刻なダメージを及ぼしている。

西日本には、「復興支援基地」として日本経済を支える役割が求められ、3月12日に全線開業した九州新幹線は、その基幹インフラとして期待されている。我々は、開業効果を最大限に引き出し、観光・インバウンド振興はもとより、両地域の強みを活かした技術・商品開発、アジア市場の開拓など、西日本広域における幅広い分野での交流活発化を図り、早期復興と力強い再成長の担い手となる覚悟をもって臨む。

政府・自治体においても、わが国の成長セクターである西日本でのこうした連携・協働を強力に後押しすることが肝要である。

こうした観点から、九州・京阪神懇談会において、我々12商工会議所の総意として、以下のとおり決議する。

- 一、 国内の観光振興策や、インバウンド促進に資する施策を強化すること。とりわけ、「西日本版ゴールデンルート」といった新しい観光ルートの開発など、東日本大震災後に激減した外客を再びわが国に呼び込む取り組みを、行政・経済界挙げて強力に推進すべき。
- 一、 企業間の販路拡大やアライアンス、大学・研究機関などとの連携による新しい製・商品・サービスの開発といった、地域を超えた取り組みを活発化させ、わが国経済成長の基盤を堅持すること。政府・自治体は、企業とりわけ中小企業に対する助成制度や税制優遇策などを一層拡充し、こうした自助努力をバックアップすべき。
- 一、 各地域の特徴や強みを活かしながら、連携してアジア市場はじめ新しい外需の開拓に取り組むこと。その一環として、政府・自治体は日本の製・商品・サービスのPRや海外企業の国内誘致につき、トップセールスを強化すべき。

平成23年9月14日

福岡商工会議所	会頭	河部 浩幸	大阪商工会議所	会頭	佐藤 茂雄
北九州商工会議所	会頭	利島 康司	京都商工会議所	会頭	立石 義雄
佐賀商工会議所	会頭	井田 出海	神戸商工会議所	会頭	大橋 忠晴
長崎商工会議所	会頭	松藤 悟			
熊本商工会議所	会頭職務代行者	古荘 善啓			
大分商工会議所	会頭	姫野 清高			
宮崎商工会議所	会頭	米良 充典			
鹿児島商工会議所	会頭	諏訪 秀治			
那覇商工会議所	会頭	國場 幸一			